

マーブルヘッド参戦記

このクラスで初めて優勝した。思い起こせば1986年に加藤忠さんに作って頂いた艇名

「イギリス」を持って今は亡き竹井さんと共にイギリスのフリートウッドで開催された世界選手権に参加して以来、88.90年と2年おきに計3回参加した。途中10年間のブランクがあったが、それにしても長くやってきたものだ。RMでの優勝は初めての事で感慨深い。

僅差とは言え屈指のつわもの達に、なぜ勝てたのだろうかと思議に思う。この大会は計21レース行えたので、2度大失点があったものの最後まであきらめずに根気よく臨んだのが好結果につながったのでしょ。今年の5月にIOMワールドにも初めて参戦したが、いずれも成績は最下位フリートで終始し、とても海外選手たちには歯が立たなかった。今度こそワールドで勝ちたい！どうしたら勝てるのかと、試行錯誤しているが、先ずは世界でトップになっている艇と同じ艇を注文した。そして同じようなハードなフィールドで、練習しよう！広い水面で強い風と大きな波に乗りながら。

世界選手権でAクラスの猛者たちと戦うことを夢見るシルバーエイジ、いやいやこれからはゴールドエイジと命名しよう(笑)

最後に運営に携わって頂いた方々、ありがとう御座いました。

2015.10.19 J759 平尾南雄